様々な課題・困難を抱える女性のための相談窓口設置事業 【宮崎県】

 総事業費
 3,550 千円

 交付金額
 1,613 千円

地域の実情と課題

〇感染症流行以降、本県においても経済の落ち込みがあり、非正 規雇用の多い女性の雇用環境や家庭と仕事の両立の問題など、 男女共同参画に関する課題が浮き彫りとなった。

目的•目標

〇相談窓口を設置し、女性特有の困難・課題や、家庭の状況や職場でのハラスメント等により働き方に悩みや不安を抱える相談者に寄り添いながら傾聴し、エンパワーメントを行う。 目標値(令和6年度):120件、現状値(令和6年度):96件

事業の特徴

- ○女性の就業・社会参画への不安に寄り添った相談窓口を設置する。
- ○相談をきっかけに必要とされる方には生理用品の配布を行う。

連携団体

- 〇市町村 男女共同参画所管課
- ○宮崎県男女共同参画センター登録グループ (男女共同参画社会の実現を目指す公益的な活動を継続的に 行っている団体)

事業の効果

〇生活や就業に不安を抱える女性の悩みを傾聴し、寄り添うことで、 女性の前向きな行動を後押ししたり、生理用品の提供と共に相 談者の状況に応じて支援窓口につなげたりすることができた。 (相談件数:96件)

今後の課題

- 〇相談につながっていない人の掘り起こしを図るため、男女共同参画センターの講座や、県や市町村のパネル展など、あらゆる機会をとらえて相談窓口の周知を行っていく。
- 〇相談員の質の向上のため、引き続き男女共同参画センターと連携しながら、ケースカンファレンス、相談員研修の受講を行っていく。

事業の概要

2 様々な課題・困難を抱える女性のための相談窓口設置事業

女性特有の困難・課題や家庭の状況や職場でのハラスメント等により働き方について悩み・不安を抱える女性など、社会参画や就業ができていない女性からの相談に対し、相談員が相談者に寄り添いながら傾聴し、エンパワーメントしていく相談窓口を設置する。



